令和２年度版

Saijo City Flood Hazard Map

西条市洪水ハザードマップ（加茂川・渦井川）

4 | 玉津・飯岡・西条・神拝・大町　保存版

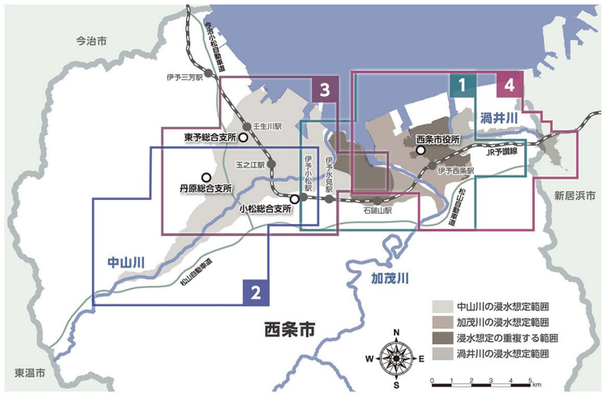
近年、全国各地の度重なる災害を受け、これまでの浸水想定区域（計画規模:50年に1回程度の規模）が見直されました。このハザードマップは、平成28年5月公表の**加茂川浸水想定区域**及び令和2年6月公表の**渦井川浸水想定区域**（想定最大規模:1000年に1回程度の規模）に基づき、**加茂川及び渦井川**が氾濫した場合に想定される「浸水の深さ」や「避難場所」などを記載したものです。
このハザードマップに示されていない箇所でも災害が発生するおそれがありますので、正確な情報を入手して早めの避難を心がけてください。

災害への心構え

災害への心構え

西条市は、愛媛県の東部に位置し、北は瀬戸内海に面し比較的緩やかな市内平野部、南側に西日本最高峰の石鎚山をはじめとする急峻な四国山脈がそびえ、山岳部を源流とする主要河川（加茂川、中山川）が市内へ流れています。また、典型的な瀬戸内海式気候のため、年間を通して温暖で雨量の少ない地域ですが、急峻で複雑な地形ゆえに、台風や低気圧の接近、前線の停滞による影響を受けやすく、気象災害の可能性が高くなる傾向があります。

加茂川・中山川・渦井川の浸水想定範囲及び図郭



1 玉津・飯岡・西条・神拝・大町・神戸・禎瑞・橘・氷見
2 田野・中川・石根
3 周布・吉井・多賀・壬生川・丹原・徳田・小松
4 玉津・飯岡・西条・神拝・大町

アンダーパスに注意しよう

アンダーパスとは、交差する鉄道や道路などの下を通過するため、周辺の地面よりも低くなっている道路のことをいいます。
地形的に雨水が集中しやすい構造となっています。大雨、洪水時には自動車での侵入はやめましょう。

避難の心得

避難の心得

安全な避難経路の確認を！
- 事前に確認しておく
- 河川やがけの近くを通らない

非常持出品の事前準備を！
- 定期的に中身を確認

正確な情報収集と自主的な避難を！

避難する前に！
- 電気・ガスの火元の確認
- 親戚や知人に避難することを連絡

ただちに避難を！
- 避難指示
- 危険を感じたら

動きやすい服装 2人以上で避難を！
- 2人以上で避難
- リュックサック
- 長袖、長ズボン
- 雨具

車での避難は控え、徒歩で避難を！
- 交通渋滞
- 浸水による故障
- 緊急車両の妨げ

災害時に援護を必要とする人に協力を！
- 身体の不自由な人
- 高齢者
- 乳幼児

非常持出品

夜間時の避難を前提に足元を照らす懐中電灯をはじめとして、替えの下着なども必要となります。過去の避難の教訓から、緊急の避難でない場合は、非常食（おにぎり1食分程度）を自分で用意する心がけが必要です。

非常持出品チェックリスト

食料品
- □ 飲料水
- □ 非常食

衣類など
- □ 下着・上着
- □ タオル
- □ 洗面用具

貴重品
- □ 預金通帳
- □ 印鑑
- □ 現金

安全対策・その他
- □ 常備薬
- □ 雨具

日用品など
- □ 懐中電灯（予備電池・電球）
- □ 携帯ラジオ
- □ 予備電池
- □ 携帯電話
- □ 充電器

小さな子どもや高齢者の方が居る家庭では
- □ 粉ミルク・液体ミルク・ほ乳瓶
- □ 離乳食
- □ 流動食
- □ 紙おむつ

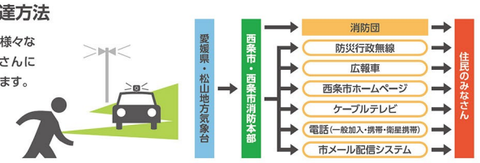
ペットの居る家庭では
- □ ケージ
- □ ペットフード
- □ ふん尿の始末用品

・非常持出品は必ず備えるようにしましょう。
・持出品は、欲張ると避難の妨げになる場合があります。（目安:男性15kg、女性10kg）
・何を、どれくらい、誰が持つかなどを、家族全員で話し合いましょう。
・持出品は、まず「無ければ困るもの」を用意し、常に身近においておきましょう。
次に「あれば便利なもの」を用意し、普段の生活の中に組み込んでおきましょう。
・非常食や飲料水の備蓄は、家族全員7日分を備蓄しておきましょう。
飲料水は一人1日3リットルが目安です。小さな子どもや高齢者の方の食料なども用意しておきましょう。
・ペットが居る家庭では、ペットフードやふん尿の始末用品を用意しておきましょう。

情報の伝達方法と入手先

避難情報の伝達方法

災害時には速やかに様々な手段で住民のみなさんに避難情報が伝えられます。



情報の入手先（パソコン、携帯サイト）

テレビやラジオでも情報収集を!

気象庁	パソコン	http://www.jma.go.jp/
松山地方気象台	パソコン	https://www.data.jma.go.jp/matsuyama/
防災情報提供センター（国土交通省）	パソコン	https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/
	携帯サイト	https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html
川の防災情報（国土交通省）	パソコン	https://www.river.go.jp/
	スマートフォン	https://www.river.go.jp/s/
	携帯サイト	http://i.river.go.jp/
愛媛県河川・砂防システム	パソコン	http://kasensabo.pref.ehime.jp/dosha/
西条市ホームページ	パソコン	https://www.city.saijo.ehime.jp/
	携帯サイト	https://www.city.saijo.ehime.jp/mobile/
スマートフォン用アプリ「防災情報さいじょう」	スマートフォン（画像イメージ）	iPhone をお使いの方（iOS5.1.1 以上）　Android をお使いの方（Android2.3.3 以上）

スマートフォン　携帯サイト

西条市 安全・安心情報お届けメール　避難指示などの情報が、登録しておくだけで携帯電話のメールなどへ自動的に配信されるサービスです。　m-saijo@xpressmail.jp

困ったときの対応・連絡先

落ち着いて連絡しましょう

●逃げ遅れた場合	あわてず 2 階以上に移動し、消防署に連絡し救助を待つ
●自力で避難できない場合	市役所・総合支所・自治会長・自主防災組織・民生児童委員・近所の人・消防団に連絡し、支援を要請する
●大けがをした場合	応急処置をし、消防署に電話する
●停電になった場合	電源やコンセントを切り、四国電力 東予営業所 0120-102-960 に電話する
●家族の安否が不明の場合	災害用伝言ダイヤル 171 などで安否確認のうえ、警察署・市役所・総合支所に電話する

災害用伝言ダイヤル 171 や Web171 で家族の安否を確認することができます。
Web171（災害用伝言板）とは、インターネットを利用して被災地にいる方の安否確認ができる伝言板のことで、パソコン、携帯電話、スマートフォンなどから利用することができます。　https://www.web171.jp

西条市役所（防災専用） 0897-52-1400（西条地区）	0898-68-1400（東予・丹原・小松地区）	愛媛県 東予地方局 0897-56-1300	
消防署 119	警察署 110	西条市消防本部 0897-56-0250	西条警察署 0897-56-0110	西条西警察署 0898-64-0110

西条市洪水ハザードマップ 作成／令和３年２月 西条市 経営戦略部 危機管理課 危機管理係 TEL 0897-52-1283（直通）FAX 0897-52-1725（課専用）

状況に応じた避難行動をしよう

事前の確認 いざというときのために家族や地域で避難先を前もって確認しておこう。

1 マップで浸水の深さを事前に確認しよう

浸水想定区域、土砂災害警戒区域以外でも、避難情報が発令されることがあるので注意しましょう。

あなたの居場所の浸水は何m？

裏面のハザードマップを見て自分や大切な人たちの居場所に想定される浸水の深さを確認！状況に応じた避難を考えよう

避難先がきまったら、いざというときのために適切な避難行動が行えるか訓練・検証を行いましょう。

5.0m 以上の浸水
- ●2階の屋根以上が浸水
- ●水流が強い場合には、木造住宅が倒壊、流出する危険がある

3.0～5.0m までの浸水
- ●2階の屋根まで浸水
- ●水流が強い場合には、木造住宅が倒壊、流出する危険がある

0.5～3.0m までの浸水
- ●2階の床下まで浸水
- ●1階部分が浸水
- ●強い水流の中を歩くことは危険

0.5m 未満の浸水
- ●床下浸水
- ●大人のひざ下程度
- ●浸水の深さがひざ上になると、歩行は危険

家屋倒壊等氾濫想定区域

絶対に避難する

500m
歩くのにかかる時間（平地）※目安
約 6 分 男性
約 8 分 女性
約10分 高齢者

時間と安全な避難経路が確保されていれば **必ず避難する**

逃げ遅れても **必ず避難する**

むやみに移動しない

2 避難先を事前に決めておこう

浸水の深さに応じた避難行動にともなう避難先を決め、避難先までの経路を確認しておきましょう。

浸水しない安全な場所へ（緊急避難場所、高台の道路、空地など）　緊急避難場所
- ●立退き避難
- ・歩きやすい服装
- ・徒歩で避難
- ・お年寄りなどの避難に協力を
- ・事前に避難先を話し合う

参考ページ 避難の心得 詳しくは、紙面右上で確認しよう。

2階以上、または危険のない近くの高い建物へ
- ●垂直避難
- 一階建ての建物にお住まいの方やお年寄りの方は事前にご近所の2階以上ある家に緊急時には避難できるように話をしましょう

参考ページ 避難の心得 詳しくは、紙面右上で確認しよう。

むやみな移動はかえって危険、その場にとどまり安全確保
- ●屋内待避
- 時間帯や外の状況で判断
- ・夜間で視界が悪い
- ・自宅の周辺がすでに増水
- ・雨足がとても強いなど屋外に出るとさらに危険な場合

危険を感じる雨が降ってきた！

適切な行動 事前に決めておいた避難先へ落ち着いて避難しよう。

3 情報をもとに緊急避難の判断をしよう

緊急避難の決定は、さまざまな情報から決断しましょう。呼びかけ避難情報には速やかに従いましょう。

5 段階の警戒レベル　避難を判断するための防災情報

警戒レベル 1・2（気象庁が発表）
ハザードマップ等で自分がすべき行動を確認し、避難に備えよう。

警戒レベル 3（西条市が発令）
危険な場所から高齢者等は避難！
高齢者等避難
- ● 避難に時間がかかる方（高齢者・障害のある方・妊婦・乳幼児がいるご家庭）
- ● 土砂災害警戒区域に住んでいる方
- ● 水位上昇のおそれがある河川沿いに住んでいる方

上記の方は速やかに避難を開始しよう。

警戒レベル 4（西条市が発令）
危険な場所から全員避難！
避難指示
危険な場所にいる人は速やかに安全確保しよう。避難先までの移動が危険な場合は、近くの安全な場所、自宅内のより安全な場所に移動しよう。

警戒レベル 5（西条市が発令）
命の危険 直ちに安全確保！
緊急安全確保
すでに災害が発生している状況。命を守るための最善の行動をとろう。

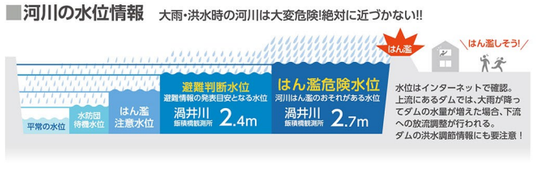
気象庁からの気象情報　今いる地域を流れる河川の上流の状況にも注意

大雨・洪水注意報
災害が起こるおそれ
河川の増水、道路の冠水、家の床下浸水のおそれ。
最新の気象・避難情報に注意!

大雨・洪水警報
重大な災害が起こるおそれ
河川の更なる増水によるはん濫、道路の冠水、家の床上浸水のおそれ。危険な状況。

大雨特別警報
大災害への最大級の警戒
数十年に一度の大雨が予想され、洪水・土砂など大災害発生のおそれが極めて高い状況。

河川の水位情報　大雨・洪水時の河川は大変危険!絶対に近づかない!!



水位はインターネットで確認。上流にあるダムでは、大雨が降ってダムの水量が増えた場合、下流への放流調整が行われる。ダムの洪水調節情報にも要注意！

川に近づかない！
増水した川は大変危険!!
川の様子は、国や県のホームページからライブカメラ画像で確認しよう。
●●川 ライブカメラ で検索

4 いのちを守る緊急避難をする

早めに緊急避難をしましょう。海岸・河川・水路などには絶対に近づかないようにしましょう。

いつ避難するかを決める

緊急避難場所
立退き避難

2階以上、または危険のない近くの高い建物
垂直避難

その場にとどまる
屋内待避

洪水の危険がなくなった
- 家に戻れない場合は・・・ 避難所での避難生活
- 家に被害がない場合は・・・・ 家にもどる

わが家の防災メモ

必ず記入しておきましょう

避難先	家族の集合場所	非常持出品の置き場所

名前（家族・親戚・知人）	緊急時の連絡先	生年月日	血液型